

# 委託範囲及び設計図作成要領(建築工事)

No. 1

業務名称： 広島南警察署建設工事に伴う基本・実施設計委託

区分			委託 範囲	内容				
基本設計	設計 投資	計 料	○	調査研究企画報告書				
			○	関連技術資料書				
			○	各種法令手続きのための技術資料の作成				
	設計 図書	総合	○	計画説明書				
			○	仕様計画概要書				
			○	仕上計画表				
			○	面積表及び求積表				
			○	敷地案内図				
			○	配置計画図				
			○	平面(各階)及び動線計画図				
			○	断面計画図				
			○	立面計画図				
			○	矩計図				
			○	工事日程計画書				
	構造	○	構造計画概要書及び仕様概要書					
		○	構造計画図					
	積算		○	工事費概算書(建設コスト縮減等検討資料も含む)				
区 分			一般構造(図面の縮尺及び注意事項)				参考枚数	
実施設計	仕様書		共通仕様書		仕様書の指定及び一般事項		10	
		○	特記仕様書		特に指定、指示する事項及び共通仕様書に準拠しない事項			
		○	手続き		計画通知、各種許可申請書等に伴う届出書類の作成及び法規手続きの代行等を含む		一式	
	総合	一般図	○	目次				1
			○	工事概要			工事名称、工事場所、建物概要(構造、規模等)、工事範囲及び区分の明記、数量表(参考)	1
			○	別途工事区分表				1
			○	広島県福祉のまちづくり条例とハートビル法整備区分表		左記の条件等の適用整備状況を一覧表に整理すること		一式
			○	面積表				7
			○	仕上表				9
			○	敷地案内図				1
			○	配置図				
			○	平面図		1/ 100		9
			○	立面図		1/ 100		5
			○	断面図		1/ 100	必要な場合だけ	3
			○	各伏図		1/ 100		8
			○	建具位置図		1/ 100	小規模建物は、平面に併記してよい	4
			○	建具表		1/ 50	記入順序は、積算要領による	12
			○	外構図				6
			○	日影図				1
	詳細図	○	矩計図		1/ 50		5	
		○	展開図		1/ 50	詳細図と兼ねてよい	85	
		○	平面詳細図		1/ 50	下階から上に追う	28	
		○	部分詳細図		1/ 10～50		30	

区 分		一般構造(図面の縮尺及び注意事項)				参考枚数		
実施設計	構造	構造図	○	基礎伏図	1/ 100	基礎伏図に併記してよい	2	
			○	杭伏図	1/ 100		1	
			○	各階構造伏図	1/ 100		8	
			○	柱リスト	1/ 50		4	
			○	梁リスト	1/ 50		4	
			○	架構図	1/ 100		6	
			○	床版リスト, 配筋図	1/ 30		3	
			○	階段, 壁リスト及び雑配筋	1/ 30		4	
			○	地質調査図			4	
		計算書	○	構造計算書		構造計算のルート まで行うこと(別紙ル ート表による) 重要度係数 I= 1.25 とする	一式	
			○	省エネルギー計算書			一式	
	積算	○	総 合	内訳書ファイルF D(工事内訳書) 数量計算書, 見積比較表, 見積り書 等の作成 建設コスト縮減資料書の作成			一式	
		○	構 造				一式	
	手続き	○	電気設備 機械設備	を含む	官公署諸手続き(計画通知, 消防設 備計画書)等に伴う建築士のチェッ ク及び押印を含む			一式
	その他	○	鳥瞰図	1/ 150 程度				1
		○	透視図	1/ 150 程度				2
		○	仮設計画図					1
		○	変更訂正図		必要な場合			

## 備考欄

## 1 基本設計

- (1) 着手後, 速やかに配置計画図, 敷地内動線計画図を作成・提出し, 調査職員の承諾を受けること。
- (2) 上記承諾を受けた後に, 速やかに平面計画図及び動線計画図, 断面計画図, 立面計画図, 概算工事費を作成・提出し, 調査職員の承諾を受けること。

## 2 実施設計

- (1) 上記以外に必要となる図面(参考)  
 工事工程計画図(1枚程度), 法規チェック図(3枚程度),  
 サイン配置図及びリスト(8枚程度),  
 雨水排水計画図(平面図, 勾配図)(6枚程度) 等

- 1 設計図の作成は, 概ね上表によるものとする。ただし, 建物内容及び図面構成に応じて併記してもよい。
- 2 この表にないもの又はこの表によることが適当でないものは, 適宜作成する。
- 3 設計図書の最低必要枚数は, 概ねA 2 版— 266 枚程度とする。
- 4 各図面の縮尺については, 原則上表によるものとするが, この表によることが適当でない場合, 協議の上決定する。

委託範囲及び設計図作成要領(電気設備工事)

No. 1

業務名称 : 広島南警察署建設工事に伴う基本・実施設計委託

区 分	委託 範囲	内 容	備考	参考枚数
基本設計	設計資料	○ 調査研究企画報告書		
		○ 関連技術資料		
		○ 各種法令手続きのための技術資料の作成		
	設計図書	○ 計画説明書		
		○ 電気設備計画概要書		
		○ 仕様概要書		
		○ 各種技術資料		
		○ 工事費概算書及び工事日程計画書(電気設備コスト縮減資料も含む)		
実施設計	仕様書	○ 共通仕様書 仕様書の指定, 一般事項(指定様式に記入)		1
		○ 特記仕様書 特に指定, 指示する事項又は, 仕様書により難しい事項		1
	設計図書	共通		
		○ 工事概要・敷地案内図・配置図	・既設 ・改修 ○新設	解体図含む 1
		○ 工事区分表		1
		電力		
		○ 構内配電線路図	・既設 ・改修 ○新設	0.5
		○ 配置図		
		○ 電灯設備	・既設 ・改修 ○新設	48.5
		○ 系統(幹線)図, 分電盤(制御盤)回路図 参考姿図(特殊), 平面図(詳細図)		
		○ 動力設備	・既設 ・改修 ○新設	5.5
		○ 系統(幹線)図, 分電盤(制御盤)回路図 参考姿図(特殊), 平面図(詳細図)		
		○ 雷保護設備	・既設 ・改修 ○新設	5
		○ 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		
		○ 受変電設備	・既設 ・改修 ○新設	1.5
		○ 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊), 回路図		
		○ 電力貯蔵設備	・既設 ・改修 ・新設	
		○ 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊), 回路図		
		○ 発電設備	・既設 ・改修 ○新設	2
		○ 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊), 回路図		
		通信		
		○ 構内通信線路図	・既設 ・改修 ○新設	0.5
		○ 配置図		
		○ 構内情報通信網設備	・既設 ・改修 ○新設	9
		○ 系統図, 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		
		○ 構内交換設備	・既設 ・改修 ○新設	5
		○ 系統図, 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		
		○ 情報表示設備	・既設 ・改修 ○新設	9
		○ 系統図, 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		
		情報		
		○ 映像・音響設備	・既設 ・改修 ・新設	
		○ 系統図, 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		
		○ 拡声設備	・既設 ・改修 ○新設	10
		○ 系統図, 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		
		○ 誘導支援設備	・既設 ・改修 ○新設	4.5
		○ 系統図, 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		
		○ テレビ共同受信設備	・既設 ・改修 ○新設	5.5
		○ 系統図, 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		
		○ テレビ電波障害除去設備	・既設 ・改修 ・新設	
		○ 系統図, 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		
		○ 監視カメラ設備	・既設 ・改修 ○新設	9
		○ 系統図, 平面図(詳細図), 参考姿図(特殊)		

委託範囲及び設計図作成要領(電気設備工事)

No. 2

区 分		委託範囲	内 容	備考	参考枚数
実 施 計 画	設 計 図 面	通 信 ・ 情 報 設 備	駐車場管制設備	・ 既設 ・ 改修 ・ 新設	
			系統図, 平面図 (詳細図), 参考姿図 (特殊)		
			防犯・入退室管理設備	・ 既設 ・ 改修 ○ 新設	25
			系統図, 平面図 (詳細図), 参考姿図 (特殊)		
			火災報知設備	・ 既設 ・ 改修 ○ 新設	9.5
	そ の 他	○	系統図, 平面図 (詳細図), 参考姿図 (特殊)		
			中央監視制御設備	・ 既設 ・ 改修 ・ 新設	
			系統図, 平面図 (詳細図), 参考姿図 (特殊)		
			昇降機設備	・ 既設 ・ 改修 ○ 新設	3
			平面図 (詳細図), 参考姿図 (特殊)		
	計 算 書	○	その他 ( )	・ 既設 ・ 改修 ・ 新設	
			( )		
			( )		
			( )		
			( )		
設 計	積 算	○	受変電設備	・ 既設 ・ 改修 ○ 新設	一式
			発電設備	・ 既設 ・ 改修 ○ 新設	
			電圧降下	・ 既設 ・ 改修 ○ 新設	
			照度	・ 既設 ・ 改修 ○ 新設	
			ラック幅		
	積 算	○	コスト縮減算定書		一式
			その他 ( )		
	そ の 他	○	積算明細書の作成		最新号 (写し可)
			数量算出書 (数量集計表, 数量計算書, 拾い図)		
			労務工数積算書		
			単価根拠 (比較表, 単価情報誌, カタログ, 見積書[原本])		
			複合単価表 (営繕積算システム (Ribc) 内で作成のこと)		
そ の 他	各 種 調 査	○	電波障害		一式
			概算費用, ポイント数電波方向に対するポイント数 ( P )	特記なき場合 5 P	
			P C B 調査		
	各 種 手 続 き	○	消防届出		一式
			省エネ届出		
			発電設備届出		

備考欄

- 設計図面は, A- 2 版とし, 枚数は概ね 157 枚とする。
- 設計図の縮尺は, 配置図及び構内図; 1/500, 平面図; 1/100, 詳細図; 1/50を標準とする。
- 共通仕様書, 特記仕様書は, 営繕課HP参照。  
(<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/235/sekkeiyoushiki.html>)
- 設計図の作成は, 概ね上記によるものとする。ただし, 著しく上記により難しい場合は別途協議する。
- 設計図面は, 原図と合わせてCADを提出すること。(JWWファイル形式)
- 設計図の作成にあたっては, 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編, 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)建築設備設計基準 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修), 電気設備の技術基準並びに関係法令に基づき作成すること。

主な内容

- 警察施設課と協議の上, 使用者に配慮した計画とすること。
- 景観や自然に配慮し, 環境負荷の低減に配慮した設計を行うこと。
- 周囲の状況を十分調査し, 受電点や電波受信等の検討を行うこと。
- 照明器具に関しては高効率型を採用する。
- 照度の計算は建築設備設計基準・同要領によること。

# 委託範囲及び設計図作成要領(機械設備工事)

No. 1

業務名称 : 広島南警察署建設工事に伴う基本・実施設計委託

委託  
範囲

基本設計	設計資料	<input type="radio"/>	調査研究企画報告書				
		<input type="radio"/>	関連技術資料				
		<input type="radio"/>	各種法令手続きのための技術資料の作成				
	設計図書	<input type="radio"/>	計画説明書				
		<input type="radio"/>	給排水衛生設備計画概要				
		<input type="radio"/>	空調換気設計計画概要書				
		<input type="radio"/>	仕様概要書				
		<input type="radio"/>	各種技術資料				
<input type="radio"/>	工事費概算書及び工事日程計画表						
区 分	内 容					参考枚数	
実施設計	仕様書	<input type="radio"/>	工事仕様書	工事概要	支給	1	
		共通仕様書（仕様書の指定及び一般事項）					
		<input type="radio"/>	特記仕様書（特に指定、指示する事項）			1	
	設計	<input type="radio"/>	工事区分表			1	
		<input type="radio"/>	敷地案内図			0.5	
		<input type="radio"/>	配置図	1/200～1/600		0.5	
		<input type="radio"/>	矩計図				
		<input type="radio"/>	配管,ダクト系統図			9	
	計	<input type="radio"/>	機械器具一覧表		(1) 冷暖房空調工事で特に必要な場合は原図1枚にまとめる。 (2) 主要機器については、構造、寸法、能力、動力、数量、制御方式、設置場所、付属品、仕様書を明記する。	9	
		<input type="radio"/>	各階平面図 立面図	1/100 1/200	原則として各階ごとに原図1枚とし、特に1階は屋外配管、別途工事等の関係を明確にする。	46	
	図面	<input type="radio"/>	各部詳細図	1/20～1/50	(1) 厨房は、器具配置・器具表・連絡配管及び換気ダクト等を原図1～3枚でまとめる。 (2) 空調機械室・ボイラー冷凍機械室等は各階平面図より別に側・断面を詳細に作成し、主体工事とのおさまり関係及び取合部分を明確にする。 (3) 配管・器具等の複雑な箇所を抜き書きする。 (4) ポンプ室・冷凍設備・恒温恒室等の特殊設備は、単独に詳細図を作成する。	16	
		<input type="radio"/>	動力操作盤 自動制御計測図		(1) 特に電気工事との施工区分を明確にする。 (2) 自動制御の目的・方法等を空白部にする。	3	
		<input type="radio"/>	機器・工作物の図	1/30～1/100	標準図によらない機器は概略図等の表示	3	
	計算	<input type="radio"/>	設計計算 設備容量計算、熱負荷計算、省エネルギー計算(CEC/AC CEC/V CEC/HW)				一式
	積算	<input type="radio"/>	内訳書ファイルC D（工事費内訳書） 数量計算、機器見積、見積比較表、一般材料単価表、代価表の作成				一式
	手続	<input type="radio"/>	計画通知、各種許可申請書等設計に伴う届出書類の作成及び法規手続の代行				一式

業務名称： 広島南警察署建設工事に伴う基本・実施設計委託

## 備考欄

## 1. 工事概要

- ・ 現庁舎の老朽化，狭隘かつ耐震性能がないことから，防災拠点及び治安拠点として広島市南区の中心地へ移転整備するものである。

## 2. 設計方針

- ・ 空調・換気・給水・給湯方式等は各種方式のイニシャル，ランニング，ライフサイクル及び環境負荷等を含めた比較検討をし，方式決定をすること。
- ・ 施設の特質を十分理解した上で整備手順を検討すること。
- ・ 施設の運営方針に応じた各種設備を検討すること。
- ・ 検討される計画は，耐震性，防災計画，安全対策及び諸条件が十分に検討され，反映されたものであること。
- ・ 新設にあたり，建物や設備の使用状況，設備機器の配置状況等施工上の制約となる諸条件を把握すること。
- ・ 配置図に屋外埋設配管等，記入できるものは全て記入すること。
- ・ 関係法令を順守すること。

## 3. 留意事項

- ・ 施設の特異性を十分理解すること。
- ・ 施設への影響を最小限とする設計にすること。
- ・ 工事範囲外に影響の無い様考慮した設計とすること。
- ・ 新設する配管・機器類は耐震措置を考慮すること。
- ・ コスト縮減に留意すること。
- ・ 工事の分割については，概算金額の提示のうえ事前に調査職員と協議すること。
- ・ 図面及び積算は原則各工種及び工程毎にまとめること。
- ・ 維持管理及び省エネ性を十分考慮すること。
- ・ 必要に応じ各署官庁と遅滞なく協議・調整すること。
- ・ 各種法令，条例等に準拠したものとする。
- ・ 計画の作成にあたっては，機械設備の技術基準並びに関係法令に基づき，公共建築工事標準仕様書（機械設備編）を尊重し誠実に作成すること。

## その他

1. 設計図の作成は，概ね上表によるものとする。ただし，衛生設備と冷暖房空調設備は原則として，図面を分離して構成する。
2. この表によらないもの又は，この表によることが適当でないものは，適宜作成する。
3. 設計図書の枚数は，A 2 版- 90 枚程度とする。
4. 大規模な工事については，別途建築，電気工事との施工区分を明確にするため，区分表を作成する。
5. 計画通知書に添付を要する，消火設備，浄化槽などの図面を先にまとめる。
6. シンボル，記号，排水桝，詳細等は配管図又は屋外配管図等の空白部に併記する。